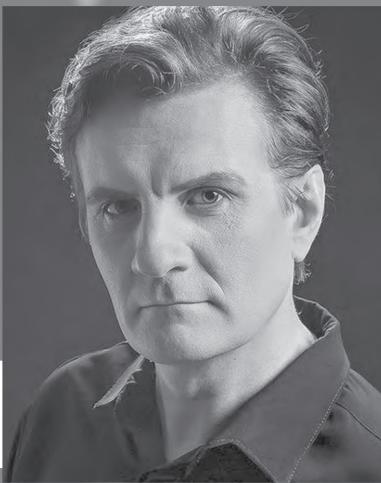


## (バリトン) アンドレイ・ブレウス



1971年ロシア生まれ。ロシア国立舞台芸術大学卒業。1995年よりロシア国立ノーヴァヤ・オペラ劇場ソリスト。1999年よりモスクワスタニフラフスキイ&ネミロビッチ・ダンченコ劇場、ボリショイ劇場のゲストソリストとなる。2000年にロサンゼルスで開催されたブラシド・ドミニゴ声楽コンクールに入賞。この後、ドミニゴの招きでワシントン・オペラでブッチーの歌劇「蝶々夫人」のシャーピレス、ドニゼッティーの歌劇「ルチア」のエンリコを歌い、世界のオペラに鮮烈デビュー。アメリカ、ハンガリーをはじめ、数々の国際音楽・オペラフェスティバルに出演。2018年10月に「在ロシア連邦日本大使館」と「モスクワ・アマデウス音楽劇場」との共催で行われた、オペラ「光太夫」モスクワ初演でゲストソリストとして主役の大黒屋光太夫役で招聘され、大絶賛された。人気と実力を兼ね備える、今ロシアで最も注目されるバリトンの一人。



### フレンチナ・パンченコ (メゾソプラノ)

ロシア国立ウラジオストク音楽大学卒業後、国立ブリモールスキイ・フィルハーモニー専属ソリストになる。モーツアルトのオペラ（フィガロの結婚）のケルビーノ役でデビュー。ビゼー（カルメン）、チャイコフスキイの（エフゲニー・オネーゲン）でオリガ役、リムスキイ・コルサコフ（雪娘）でレーリ役などを歌う。コンサートでは日本、ロシア、中国、チエコ、ドイツ各地でミハイル・アレガジエフ、アルカージ・シティンユフト、エンドリュ・ワイーラ、スチーヴ・エッラリ指揮者と共に演奏。2011年から毎年ロシア文化フェスティバル in Japan 出演。2012年ラ・フォレ・ジュルネ・オ・ジャポン（サクレ・リュス）出演。日露文化交流センター名誉会員。



### ユリヤ・レヴ (ピアノ)

サンクト・ペテルブルク音楽院卒業。

1991年、ブラジル・リオデジャネイロ国際伴奏ピアニストコンクール第2位入賞。2001年に来日。2005年、チャイコフスキイ作曲オペラ『イオランタ』東京・前橋両公演にて、ボリショイ歌劇場リストたちと共演。2007年11月、武蔵野文化事業団主催「ロシア民謡とオペラ・アリアコンサート」において、エレーナ・オプラスツウオワと共に演奏。2010年トリオ・アンファリアのピアリストを務めている。2014年9月～現在、独自のプロデュースで「日本とロシアの音楽の歴史的交流」というコンセプトで「音楽の架け橋」というイベントを開催している。

## ●Song List

ルービンシュタイン  
歌劇『エロ』より

チャイコフスキイ  
歌劇『エフゲニー・オネーゲン』より

グセイノフ  
歌劇『光太夫』より

フォーミン

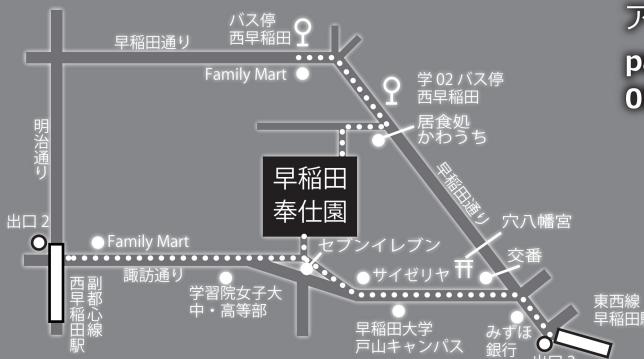
祝婚歌

オネーゲンのアリア

光太夫のアリア

長い道

曲目は変更になることがあります。ご了承ください。



## ●Information

一般：4,500円

会員：4,000円

学生：3,500円

学生は大学生以下

(当日券 500円増し)

チケットのお求め又は公演に関するお問い合わせは

アンドレイの世界実行委員まで

[part2@andrey-no-sekai.info](mailto:part2@andrey-no-sekai.info)

080-7285-1917 (担当 横山)

SUN  
**2019.3.10**

開場：17:30 開演：18:00



アンドレイの世界公式サイト  
<https://andrey-no-sekai.info/>

音楽監督：アンドレイ・ブレウス

脚本・演出：井上 雅貴

映像制作：中村 正樹

主催：NPO 法人日露文化経済交流促進協会

共催：HKD47 劇団

協力：INOUE VISUAL DESIGN

後援：オペラ「光太夫」日本公演実行委員会

会場：早稲田奉仕園  
スコットホール